

令和3年度

神戸大学大学院

経営学研究科博士課程後期課程

特別推薦入試学生募集要項

神戸大学大学院経営学研究科

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2-1

電話番号 (078) 803-7260

神戸大学大学院経営学研究科博士課程後期課程の アドミッション・ポリシー

経営学研究科博士課程は、前期課程2年と後期課程3年の5年一貫教育により、経営学・会計学・商学の領域において深い学識と高度で卓越した専門的能力を身につけ、人間性、創造性、国際性において優れた研究者および専門的職業人を育成するプログラムです。

経営学研究科博士課程後期課程は、研究科で行われる先端的研究を通じて経営学・会計学・商学に関連する学問分野の高度かつ先端的な専門知識に精通し、科学的な研究方法を駆使して独創的研究を行う能力を身につけ、大学や研究機関等において当該分野の高度な研究・教育に従事し、その発展に主導的役割を果たすとともに、その成果を世界に及ぼし、人類の進歩と発展に寄与する人材の育成を目的としています。

本課程ではその目的にふさわしい能力を持つ学生を受け入れます。そのために、出身大学・出身学部に関わらず、広く門戸を開放して、優秀かつ幅広い能力を持つ学生を受け入れます。具体的には、次のような資質と能力を持つ者を受け入れます。

●経営学研究科博士課程後期課程の求める学生像

1. 経営学・会計学・商学について、その原理を探究しようとする強い熱意を持つ者
〔求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力，主体性・協働性，関心・意欲〕
2. 経営学・会計学・商学における諸問題を解明するのに必要な科学的方法論を身につけることができる基礎的能力を持つ者
〔求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力，関心・意欲〕
3. 経営学・会計学・商学の成果を、新たな科学的知見に結びつける構想力および洞察力を持つ者
〔求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力，主体性・協働性〕

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、経営学研究科博士課程後期課程のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、各選抜において以下の要素を測ります。

一般入試，特別推薦入試，社会人特別入試および外国人特別入試では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。

神戸大学大学院経営学研究科博士課程後期課程では、下記に示すように、国内外の大学・研究機関に勤務する研究者及び高い研究能力を有すると本研究科が認めた者を対象として、**受入予定教員による特別な推薦がある場合**に限り、学力試験及び口述試験を免除した書類審査により入学試験を実施します。

1. 募集人員

経営学専攻 若干名

2. 出願資格

次の (a) ～ (c) 各号のいずれかに該当する者で、かつ下記の (1)～(8) の各号のいずれかに該当する者。

- (a) 出願時において大学の助教・専任講師・准教授・教授として**常勤で勤務する者**（外国の大学においては、professor, associate professor, assistant professor, lecturer 又は research associate に相当すると本研究科が認めた**常勤の教員**）
- (b) 企業の研究所及び国立等の研究機関に勤務する者で、(a) に相当する研究能力があると本研究科が認めた者
- (c) 出願時において修士の学位または専門職の学位を有する者で、経営学及びその隣接分野に関して、特に優秀な修士論文もしくは学術論文を執筆し、高い研究能力があると本研究科が認めた者

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を取得した者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、令和3年3月31日までに24歳に達する者
- (5) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (6) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月21日の国際連合総会決議に基づき設立された国連総合大学（第162条において「国連総合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 外国の学校、第4号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準（昭和49年文部省令第28号）第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）

3. 事前審査受付期間

令和2年8月19日（水）から8月26日（水）まで（必着）

出願資格(4)で出願する者は、入学資格審査申請書を取りよせ上記期間に申請してください。

（返信用封筒（定形23.4cm×12cm）に84円切手を貼って送付してください。）

4. 出願期間

令和2年10月2日（金）から10月12日（月）まで（必着）

出願書類の受付は郵送（書留速達）のみとし、封筒の表に「経営学研究科後期課程特別推薦入試願書在中」と朱書してください。なお、直接持参しても受理しません。

5. 出願手続

次の出願書類等を取りそろえ、神戸大学大学院経営学研究科教務係（〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2-1）に書留速達により郵送してください。◆印の書類は、経営学研究科ウェブサイト

（<https://www.b.kobe-u.ac.jp/admission/phd/>）にて所定様式をダウンロードしてください。

- (1) 入学願書及び履歴書◆：本研究科所定用紙（志望専門領域等は「研究指導教員一覧」を参照し記入してください。）

- (2) 検定料振込証明書：検定料30,000円を、ATMまたはインターネットバンキングによる銀行振込により納付し、「ご利用明細票」を提出してください。振込完了画面をプリントアウトしたものを提出しても構いません。なお、海外からの送金を希望する場合は教務グループに連絡してください。
- ・振込先口座：三井住友銀行六甲支店（普通）4165080 国立大学法人神戸大学
 - ・振込名義は必ず「M45〇〇〇〇」（〇〇〇〇は出願者氏名、カタカナ可）とすること
- ※出願者以外が振込をする場合、誤って自身の名前を入力しないように注意。
- ・振込にかかる手数料は振込人負担
- なお、海外からの送金を希望する場合は教務グループに連絡してください。
- (3) 推薦書：受入予定教員が作成し、捺印または署名したもの。（様式自由。ただし、厳封したものであること。）
- (4) 修士論文（専門職学位論文）：
- (イ) 論文要旨……修士論文をA4用紙3枚以内（原則としてワープロを使用し、1頁は40字×30行とする）にまとめて出願と同時に8部提出してください。ただし、修士論文を日本語以外の外国語で作成している場合は、論文要旨を英文（3,000words程度）により作成することができます。
- (ロ) 論文……修士論文の写しを8部提出してください。
- また、参考論文を添付することができます。
- 【注】** 修士課程の修了要件として修士論文を課されていない大学院の修了者は、上記(イ)(ロ)に代えて、修士課程の自己の研究概要をA4用紙10枚以上（原則としてワープロを使用し、1頁は40字×30行とする。）にまとめて出願と同時に8部提出してください。（英語で作成する場合は、10,000words程度にまとめて提出してください。）
- (5) 研究計画書◆：本研究科所定用紙 8部（原本1部、コピー7部）
- (6) 学業成績証明書（大学院）：出身大学大学院の所定の成績証明書 ※注2参照
（出身大学長又は大学院研究科長が作成したもの）
- (7) 修了証明書（大学院）：出身大学大学院研究科長が作成したもの ※注2参照
なお、外国の大学を修了した者は、修士の学位の取得を証明する書類（学位記の写等）を併せて提出してください。
- (8) 学業成績証明書（学部）：出身大学の所定の成績証明書 ※注2参照
（出身大学長又は学部長が作成したもの）
- (9) 写真：上半身脱帽正面写し、最近3か月以内に撮影のもの2枚（縦4cm×横3cm）を受験票及び履歴書に貼付してください。
- (10) 在職証明書：教育・研究機関、民間企業、政府機関、自治体等が発行した在職証明書
- (11) 受験票◆：本研究科所定用紙
- (12) 住民票の写し：日本に居住する外国人の出願者は、市区町村長の発行する「住民票の写し」（提出日前30日以内に発行されたものに限る）またはこれに代わる書類を提出してください。個人番号（マイナンバー）が記載されていないものを提出してください。個人番号（マイナンバー）が記載された住民票等は受理できません。
- (13) 住所票◆：本研究科所定用紙（入学手続等書類送付用）2通
- (14) 返信用封筒：受験票等を送付しますので、郵便番号・住所・氏名を明記し、返信用郵便切手（速達送料374円）を貼付した定形封筒（23.4cm×12cm）を1通同封してください。
- 【注1】** 各証明書は原本を提出してください。
- 【注2】** 英語以外の外国語で作成された証明書等の書類については、日本政府又は外国政府の在外公館等の公的機関（中国語による証明書は、中国国内の公的機関）による翻訳証明を付した日本語訳を必ず添付してください。
- 【注3】** 原則として出願者への連絡・通信等は国内に限るので、外国から受験する者は必ず日本国内における連絡先を指定してください。
- 【注4】** 下記事項に該当する者は、入学後に実施予定の新入生ガイダンス時に、該当の書類を提出してください。
- ①官公庁・会社等に在職のまま入学する者は、所属長の入学承認書を提出してください。
 - ②官公庁・会社等を退職して入学する者は、所属長の退職証明書を提出してください。

6. 出願願書等の入手方法

志願者は、下記要領にて本学指定の出願書類一式を入手してください。

[Web ページからダウンロードして入手]：

入試情報のページ (<https://www.b.kobe-u.ac.jp/admission/phd/>) からダウンロードしてください。

なお、海外から送金を希望する場合および[郵送により入手する場合]は、「問い合わせ先・出願願書請求先・提出先」まで連絡してください。

7. 選考方法

推薦書、履歴書、研究計画書及び修士論文（専門職学位論文）又は研究論文の内容を総合して、書類審査により、本研究科において高い水準の博士論文の執筆が十分に期待できるかどうかを基準に選考します。（但し、書類は日本語又は英語のものに限ります。）

8. 合格者発表

令和2年11月13日（金）14：00（予定）

経営学研究科Webサイト (<https://www.b.kobe-u.ac.jp>) に掲載します。また、合格者には郵便で合格通知書を送付します。

なお、電話、e-mail等による合否に関する照会には一切応じられません。

9. 入学時の必要経費

- ① 入学料 282,000 円
- ② 授業料 前期分 267,900 円（年額 535,800円）

上記の入学料及び授業料は令和2年度入学者に適用されたものです。令和3年度入学者は変更の可能性があります。

在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されることになります。

10. 出願時に本学が取得した個人情報の取り扱いについて

- (1) 本学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「神戸大学の保有する個人情報の管理に関する指針」等に基づき厳密に取り扱います。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜（出願処理、選抜実施）、合格発表、入学手続業務及び今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。
- (3) 出願にあたってお知らせいただいた個人情報は、入学者についてのみ入学後の学生支援関係（健康管理、授業料免除及び奨学金申請等）、修学指導等の教育目的及び授業料等に関する業務並びにこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (4) 一部の業務を本学より委託を受けた業者（以下、「受託業者」という。）において行うことがあります。業務委託にあたっては、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、お知らせいただいた個人情報の全部又は一部を守秘義務を課したうえで提供します。

11. 注意事項

出願手続後は、検定料・書類の返却及び記載事項の変更を認めません。

また、出願書類等に虚偽の記載をした者に対しては、入学許可後でも入学許可を取り消すことがあります。

12. 問い合わせ先・出願願書請求先・提出先

神戸大学大学院経営学研究科 教務係

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2-1

Tel：078-803-7260

Fax：078-803-7294

E-mail：bkyomu@b.kobe-u.ac.jp

【過去の合格者数の状況】

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
志 願 者 数	2 7 (9)	2 3 (1 0)	1 9 (2)
受 験 者 数	2 5 (9)	1 9 (1 0)	1 7 (2)
合 格 者 数	1 6 (9)	1 2 (8)	1 2 (2)
入 学 者 数	1 5 (9)	1 2 (8)	1 1 (2)

数値は博士課程後期課程の総数を示す。 () 内は特別推薦の人数

2021 Academic Year

Graduate School of Business Administration
Kobe University
Special Entrance Examination
PhD Program

Application Procedure

Graduate School of Business Administration
Kobe University

The Admission Policy of the Graduate School of Business Administration's Doctoral Program,
Kobe University

The Graduate Program of the Graduate School of Business Administration provides students with in-depth knowledge and advanced professional skills in the fields of management, accounting, and commerce, and enables the students to develop into outstanding internationally-minded researchers and professionals who excel in humanity and creativity, through a five-year program, consisting of a two-year master's course and a three-year doctoral course.

The Doctoral Program aims to foster researchers and professionals who will contribute to the progress and development of humanity through their research achievements. During the program, the students can gain exceptional research opportunities that allow them to acquire advanced and specialized knowledge in management, accounting, commerce, and related academic fields, which helps them develop the ability to conduct original research using scientific methods. After the completion of the program, students should be able to engage in high-level research and education; playing leading roles in their respective fields at universities and research institutions.

The Doctoral Program seeks students with the qualities and abilities that fit our aim. For this purpose, we accept those with exceptional abilities from various universities and diverse academic backgrounds.

Applicants are sought with the following qualities and abilities:

1. Applicants with a strong will to investigate the principles of management, accounting, and commerce. (Required competence: knowledge and technique; critical thinking and judgment; power of expression, initiative and cooperativeness; interest and motivation.)
2. Applicants who possess the basic capabilities to obtain the required scientific methodology for resolving research questions in management, accounting, and commerce. (Required competence: knowledge and technique; critical thinking and judgment; power of expression, interest and motivation.)
3. Applicants who possess the capabilities to conceptualize and consider their research outcomes to produce new scientific insights in the fields of management, accounting, and commerce. (Required competence: knowledge and technique; critical thinking and judgment; power of expression, initiative and cooperativeness.)

Basic Policy for the Selection of Students:

To select students with the abilities mentioned above, we examine the competence of the applicants in the areas listed below, based on the diploma policy and the curriculum policy of the Graduate School of Business Administration's doctoral degree program

Through the appropriate entrance examination (general entrance examination, recommendation entrance examination, special entrance examination for working students, or special entrance examination for international students), we assess each student's knowledge and technique; critical thinking and judgment; power of expression; initiative and cooperativeness; interest and motivation.

The doctoral program at the Graduate School of Business Administration, Kobe University, conducts a special entrance examination for a full-time professor, associate professor, assistant professor, lecturer, or research associate at a university; a researcher at research institute who is recognized by the faculty as having high ability. A qualified candidate may apply for the examination on the basis of the screening of the application documents without paper or oral examination provided that he/she obtains a letter of recommendation from a faculty member of our graduate school.

1. Number of Students to Be Admitted

Limited number

2. Applicant Qualifications

Applicants must fulfill at least one of the following requirement at the time of application.

- (a) Be a full-time professor, associate professor, assistant professor, lecturer, or research associate at a university.
- (b) Be a researcher at a private or national research institute, provided that the Graduate School of Business Administration recognizes that he/she has the same ability as those listed in (a).
- (c) Hold a master's degree or a MBA degree and have written an excellent master's thesis or academic paper on business administration or related subjects. The candidate must also be deemed a competent researcher by the School.

In addition, applicants must fulfill at least one of the following requirement.

- (1) Have received a master's degree or a MBA degree.
- (2) Have received a degree equivalent to a master's degree or a MBA degree in a foreign country.
- (3) Have received a degree equivalent to a master's degree or a MBA degree from a foreign school by completing correspondence courses administered in Japan.
- (4) Be acknowledged by the Graduate School of Business Administration of Kobe University through separate enrollment eligibility screening as having academic ability equivalent to or higher than a master's degree holder or a MBA degree holder, and who will be 24 years of age by March 31, 2021.
- (5) Have completed a course and have received a degree equivalent to a master's degree or a MBA degree at a foreign graduate school in Japan, which is acknowledged as an educational institution by the home country's education system, and approved by the Japanese Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology.
- (6) Have completed a course and have received a degree equivalent to a master's degree at the United Nations University, which was established under the United Nations General Assembly's resolution of December 21, 1972, based on the provision in Paragraph 2, Article 1 of the Act on Special Measures Law (Law No. 72, 1976) concerning the Implementation of the Agreement between the United Nations and Japan relating to the Headquarters of the United Nations University.
- (7) Have completed the course at a foreign school, an institution specified in the Ordinance for Enforcement Article 155, Paragraph 1, Item 4, or the United Nations University and have satisfied requirements equivalent to an examination and screening specified in Article 16-2 of the Graduate School Establishment Standard (under the Ministry of Education Notification No. 28, 1974), and is recognized as having the ability equivalent to a master's degree holder or higher.
- (8) Have been specially designated by the Japanese Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology (under the Ministry of Education Notification No. 118, 1989).

3. Application Period for Eligibility Screening

If you apply under the qualification of (4), please obtain the Application form for Eligibility Screening at the Academic Affairs Section. Your application documents must arrive at our office between Wednesday, August 19 and Wednesday, August 26, 2020. Please enclose a self-addressed envelope (Standard size 23.4 cm×12 cm) with a postal stamp of JPY 84 if inside Japan.

4. Application Period

Applications must be received between Friday, October 2 and Monday, October 12, 2020.

All applications must be sent by registered express mail. Please write Application for Special Entrance Examination of PhD Program of the Graduate School of Business Administration in red ink on the front of the envelope. Applications submitted in person will not be accepted.

5. Application Procedure

Enclose the required application documents listed below in an envelope and send it to the Academic Affairs Section by registered express mail. Please use the documents marked with “◆” by downloading from the website: (<https://www.b.kobe-u.ac.jp/admission/phd/>)

Address: Academic Affairs Section,
Graduate School of Business Administration, Kobe University
2-1, Rokkodai-cho, Nada-ku, Kobe-shi
657-8501, Japan
Tel: +81-78-803-7260
Fax: +81-78-803-7294
E-mail: bkyomu@b.kobe-u.ac.jp

(1) **Application Form and Curriculum Vitae ◆**

Please use the Graduate School's designated format.

(2) **Examination Fee**

In case you chose to pay the examination fee from the bank in Japan, please pay the fee (JPY30,000) by bank transfer through Automated Teller Machine or internet banking and submit the transfer bill. Printed screen shot of the finished bank transfer of the internet banking is also acceptable.

*Transfer destination account: 三井住友銀行六甲支店 (普通) 4165080 国立大学法人神戸大学

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Rokko Branch Savings Account:4165080 National University Corporation Kobe University

*Payers name: Must be “M45○○○○” (○○○○ is the name of the applicant. Name in Katakana is also acceptable).

*Please make sure to input the applicant's name instead of the account holder's name if the account does not belong to the applicant.

*Bank Transfer fee should be borne by the payer.

International students on a MEXT Scholarship should submit a copy of their MEXT Scholarship Certificate instead of the examination fee. If you wish to remit money from overseas, please contact the Academic Affairs Section for details.

(3) **Letter of Recommendation from a Faculty Member of Our Graduate School**

Submit a letter of recommendation written by a faculty member of the Graduate School of Business Administration, Kobe University. A specific format is not required. The faculty member must attach his/her signature and seal the envelope.

(4) **Master's or MBA Thesis**

(a) Summary of Thesis (8 copies)

Submit your thesis summary that does not exceed more than 3 pages of A4-size paper. If you write your thesis in a language other than Japanese, you may submit your thesis summary written in English (maximum 3,000 words).

(b) Thesis

Submit 8 copies of your master's or MBA thesis. You may attach your other research papers for reference.

* If your master's degree does not require a thesis, you must submit 8 copies of your research summary during the master course that exceeds more than 10 pages of A4-size paper. You may write it in English (maximum 10,000 words).

(5) **Research Plan (original and 7 copies) ◆**

Please use the Graduate School's designated format.

(6) **Academic Transcript (Master's degree)**

Submit an original transcript issued by the president (or dean) of the graduate school from which you graduated.

(7) **Certificate of Graduation**

Submit an original certificate of graduation issued by the president (or dean) of the graduate school from which you graduated.

(8) **Academic Transcript (Bachelor's degree)**

Submit an original transcript issued by the president (or dean) of the university from which you graduated.

(9) **Photograph (4cm x 3cm)**

Two (2) passport-sized photographs (4 x 3 cm) for Application Form and Examination Admission Slip. Your photographs must show your full face, without a hat, and be taken within the past three months.

(10) **Certificate of Employment**

Submit a certificate of employment issued by the relevant university, research institute, company, or government.

(11) **Examination Admission Slip ◆**

Please complete the required information in the Graduate School's designated format with your photograph.

(12) Certificate of Residence

Foreign applicants residing in Japan should submit an official document indicating their residency status in Japan issued by the head of their residential city/ward/town/village, such as Copy of Resident Record issued within the past 30 days.

(13) Address Slip (2 copies) ◆

Please fill in your name, address, and zip code in the Graduate School's designated form. These slips are used to send the Examination Admission Slip and enrollment procedure documentation.

(14) Self-Addressed Stamped Envelope

Please enclose a standard size (23.4 cm×12 cm) self-addressed envelope with your name, address, and zip code and postal stamps attached for return postage (express mail postage of JPY 374 if in Japan).

Note 1: Each certificate must be the original.

Note 2: As for documents such as certificates prepared in languages other than English, please attach a Japanese or English translation with a certificate of translation issued by a public institution such as the relevant consulate or embassy (The certificate in Chinese should be translated at a public institution in China) . Please prepare and attach your own translation (English or Japanese) for research papers or related documents in languages other than English or Japanese.

Note 3: Specify the contact person in Japan if you are applying from a foreign country.

Note 4: If one of the following states applies to you, please submit the specified documents at the time of enrollment.

- (a) If you will continue to work for the current company or civil service after enrollment, submit a letter of approval by your supervisor to enroll in the graduate school.
- (b) If you will retire from the current company or civil service to enroll in the graduate school, submit a certificate of retirement.

6. Obtaining the Application Forms

Please download the application forms from the website.

7. Screening Method

Admission selection will be made on the basis of the screening of the application documents, letter of recommendation, research plan, and master's or MBA thesis in order to evaluate an applicant's ability to write a high-quality doctoral thesis. All documents must be written in either Japanese or English.

8. Announcement of Results

Friday, November 13, 2020, 2:00 p.m. (Tentative)

The admission results will be posted on the web site of Graduate School of Business Administration. (<https://www.b.kobe-u.ac.jp/>). The official letter for successful applicants will be sent by post as well. No telephone inquiry is accepted.

9. Admission Fee

(1) Entrance fee: JPY 282,000

(2) Tuition fee (first semester): JPY 267,900 (annual amount JPY 535,800)

(The above entrance and tuition fees apply for the academic year 2020. These fees are subject to change for students enrolling in the academic year 2021. If the tuition fee changes while students are enrolled, the new tuition fee will be applicable from the date of revision.)

10. Handling of Personal Information

(1) Personal information obtained by Kobe University will be handled in the strictest confidence, in compliance with the Protection of Personal Information Act and other applicable laws and regulations, as well as Kobe University Guidelines on Personal Information Protection.

(2) Personal information used in applicant selection, such as examination results, shall be used for the screening of applicants, announcement of examination results, enrollment procedures and for the creation of study materials for future applicant screening.

(3) Personal information provided during the application process shall be used for student support services including health management, exemption from tuition fees and scholarship applications, as well as for purposes such as academic instruction, and other administrative procedures.

(4) Some work may be commissioned to a third party (hereafter referred to as contractor). When commissioning work, all or part of the personal information shall be provided to the contractor to the extent necessary to conduct the work, after imposing a duty of confidentiality.

11. Important Note

- (1) Changes to information contained in application documents are not accepted after submission. The examination fee is non-refundable and no application documents will be returned after submission.
- (2) An offer of admission may be subsequently rescinded where false information is provided by the applicant in the application or other related documents.
- (3) An academic year begins in April and ends in March of the following year at Kobe University.

12. Inquiries about Obtaining and Submitting Application Forms

For further inquiries, please contact the Academic Affairs Section at the address below:

Academic Affairs Section,

Graduate School of Business Administration, Kobe University

2-1, Rokkodai-cho, Nada-ku, Kobe-shi

657-8501, Japan

Tel: +81-78-803-7260

Fax: +81-78-803-7294

E-mail: bkyomu@b.kobe-u.ac.jp

《 麻しん（はしか）・風しんの感染予防措置 》

麻しん・風しんのワクチン接種（予防接種）・抗体検査に関する書類の提出について

神戸大学では「麻しん風しん登録制度」を定め、入学後のキャンパス内での麻しん・風しんの流行を防止するため、全ての新生に次の①、②、③のいずれかを提出していただいています。

- ① 麻しん・風しんのワクチン接種を、満1歳以降にそれぞれについて2回ずつ受けたことを証明する書類
 - ② 過去5年以内（平成28(2016)年4月以降）に麻しん・風しんのワクチン接種を、それぞれについて1回ずつ受けたことを証明する書類
 - ③ 過去5年以内（平成28(2016)年4月以降）に受けた麻しん・風しんの抗体検査の結果が、「麻しん・風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価（次頁の表を参照）を有していること」を証明する書類
- * ①、②のワクチンは、麻しん・風しん混合ワクチン（MRワクチン）等の混合ワクチンでもかまいません。
- * ①、②では、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていることが必要です。医療機関等から発行される証明書その他、平成20(2008)年4月1日から平成25(2013)年3月31日まで実施されたMRワクチンの第3期予防接種（中学校1年生に相当する年齢時）や第4期予防接種（高校3年生に相当する年齢時）に伴う「予防接種済証」でもかまいません。**第3期・第4期予防接種の「予防接種済証」は①の1回分として使用できます。**
- * 母子手帳も、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていれば①、②の書類として使用できます。既往歴（かかったことがある旨の記載）のみで、診断根拠として確実な検査結果などが記載されていない場合は、③を提出するか、ワクチン接種を受けて①か②を提出してください。
- * ③では、次頁の表の血中抗体価の測定方法と測定値が記載され、測定値が同表の判定基準を満たしていることが必要です。血液検査結果票そのものの提出でもかまいません。血中抗体価が不十分な場合には、必要なワクチン接種を受け、①か②を提出してください。
- * ①、②、③の書類の組み合わせ、例えば麻しんについては①、風しんについては③を提出してもかまいません。
- * 麻しん・風しんの血中抗体価が不十分にもかかわらず、病気や体質等やむを得ない事情によってワクチン接種を受けられない場合には、その旨を記載した文書（医師による証明書等）を提出してください。
- * 上記のいずれの書類も入学試験の合否判定に用いるものではありません。

提出期限：4月入学者は新生健康診断実施日、10月入学者は10月入学者健康診断実施日
提出先：保健管理センター

麻しん・風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価の測定方法と判定基準

区 分	測定方法	判定基準	備 考
麻しん	IgG-EIA 法	8.0 以上の陽性	3つの測定方法のうち、いずれかで陽性
	PA 法	128 倍以上の陽性	
	NT 法	4 倍以上の陽性	
風しん	HI 法	32 倍以上の陽性	2つの測定方法のうち、いずれかで陽性（HI 法を推奨）
	IgG-EIA 法	8.0 以上の陽性	

血中抗体価の測定は、この表の方法によってください。

発症を防ぐのに十分な血中抗体価は、測定方法によって異なります。また、単に抗体陽性とされる値よりは高い値なので注意してください。

- * 医療機関を受診する際には、必要なワクチン接種や抗体検査を受けることができるか、予め確認してください。また、この学生募集要項を医師に提示するなどして必要な証明書を発行してもらってください。（特に、抗体検査を受ける場合は、測定方法と判定基準を確認していただいでください。）

この感染予防措置に関する問い合わせは

神戸大学 保健管理センター TEL 078-803-5245

神戸大学 学務部学生支援課 TEL 078-803-5219

Control and Prevention of Infectious Diseases

(1) Submission of a certificate demonstrating inoculation and an antibody test against measles and rubella:

Kobe University has implemented the *Measles and Rubella Registration Policy*, and all newly enrolled Kobe University students must submit one of the following three certificates (①, ②, or ③) to prevent a possible outbreak of measles and rubella on campus.

Please note that students admitted into the following schools should submit either ① or ③: School of Medicine (Faculty of Medicine and Faculty of Health Sciences), the Graduate School of Medicine, or the Graduate School of Health Sciences.

- ① A vaccination certificate to prove that you were inoculated against measles and rubella (twice each after one year of age) .
 - ② A vaccination certificate to prove that you were inoculated with measles and rubella vaccines each within the last five years (since April 2016).
 - ③ An antibody certificate verifying that you have sufficient antibody titer in your blood (refer to the chart next page) to prevent the development of measles and rubella, based on the results of an antibody test performed within the last five years (since April 2016).
- * For ① and ②, it can be a combined vaccine of measles and rubella vaccines (e.g., MR vaccine).
 - * For ① and ②, the certificate must be issued by an accredited medical institution, and state the type of vaccine and the date of inoculation.
 - * For ③, the certificate must specify the measuring method and the measured values of antibody titer in your blood (refer to the next page), and it must satisfy the judging standard listed in the chart. A blood test report sheet itself can be accepted for submission.
If the antibody titer in your blood is insufficient, you must receive the necessary vaccination, and submit either ① or ②.
 - * You may submit a combination of ①, ②, and ③ (e.g., ① for measles, and ③ for rubella).
 - * If the antibody titer level is below requirements, yet you cannot be inoculated with vaccines for some reason (e.g. illness or body composition), please submit an official document (for example, a certificate issued by the doctor) explaining why.

<Submission Period and Place of Submission>

- All successful undergraduate and graduate applicants enrolling in April (except the Graduate School of Medicine, the Graduate School of Health Sciences, and the Graduate School of Maritime Sciences):
Submit the certificate when you register at the Medical Center for Student Health (Rokkodai) during your routine medical check-up scheduled for early April.
- All successful graduate applicants enrolling in April (the Graduate School of Medicine, the Graduate School of Health Sciences, and the Graduate School of Maritime Sciences):
Submit the certificate to the following institution by the designated date:
Students of the Graduate School of Medicine should submit directly to the Medical Center for Student Health, Kusunoki Branch, by April 16.
Students of the Graduate School of Health Sciences should submit directly to the Physical and Mental Health Consultation Office (Myodani Campus), by April 16.
Students of the Graduate School of Maritime Sciences should submit directly to the reception desk on the date of the medical check-up for Maritime Sciences students.
Please note that medical check-ups for students enrolling in the following schools in April take place on different dates on their own campuses than the aforementioned routine medical check-up schedule. The schools are the Graduate School of Medicine, Graduate School of Health Sciences, and the Graduate School of Maritime Sciences.
- Successful applicants enrolling in October:
Submit the certificate when you register at the Medical Center for Student Health (Rokkodai) during the routine medical check-up scheduled for mid-late October.

(2) Submission of a certificate demonstrating inoculation and an antibody test against epidemic parotiditis and chickenpox (Only for successful applicants enrolling in the School of Medicine including both the Faculty of Medicine and the Faculty of Health Sciences; the Graduate School of Medicine; and the Graduate School of Health Sciences):

In addition to the measles and rubella certificate, successful applicants enrolling in the School of Medicine (the Faculty of Medicine and the Faculty of Health Sciences), the Graduate School of Medicine, and the Graduate School of Health Sciences, are also required to submit a certificate regarding epidemic parotiditis and chickenpox. A designated form for the certificate is available at the Academic Affairs Section.

The certificate must state that either you were inoculated against epidemic parotiditis and chickenpox (twice each after one year of age), or verify that you have sufficient antibody titer in your blood to prevent development of epidemic parotiditis and chickenpox based on an antibody test performed within the last five years (since April 2016).

If the antibody titer in your blood is insufficient, you must receive a necessary vaccination (twice each after one year of age), by the due date for the certificate submission.

If the antibody titer level is below requirements, yet you cannot be inoculated with vaccines for some reason (e.g., illness or body composition), please submit an official document (for example, a certificate issued by the doctor) explaining why.

<Submission Period and Place of Submission>

- Successful undergraduate and graduate applicants enrolling in April
(Only for the School of Medicine including the Faculty of Medicine and the Faculty of Health Sciences; the Graduate School of Medicine, and the Graduate School of Health Sciences):
By end of July of your first year, submit the certificate to the following:
Students of the School of Medicine (both the Faculty of Medicine and the Faculty of Health Sciences) should submit directly to the Medical Center for Student Health (Rokkodai).
Students of the Graduate School of Medicine should submit directly to the Medical Center for Student Health, Kusunoki Branch.
Students of the Graduate School of Health Sciences should submit directly to the Physical and Mental Health Consultation Office (Myodani Campus).
(Attention: For those who are enrolled in the School of Medicine but miss the submission deadline, you may not be able to participate in the initial on-site clinical training program etc.)
- Successful graduate applicants enrolling in October
(Only for the Graduate School of Medicine and the Graduate School of Health Sciences):
Submit the certificate by end of December of your first year to the following:
Students of the Graduate School of Medicine should submit directly to the Medical Center for Student Health, Kusunoki Branch.
Students of the Graduate School of Health Sciences should submit directly to the Physical and Mental Health Consultation Office (Myodani Campus).

Measuring Methods and Judging Standards for Protective Antibodies in Blood

	Measuring Method	Judging Standard	Remarks
Measles	IgG – EIA method	8.0 ≧ positive (16.0 ≧) *	Positive result by one of these three methods. * For the School of Medicine (both the Faculty of Medicine and the Faculty of Health Sciences), the Graduate School of Medicine, and the Graduate School of Health Sciences: Positive result by one of these three methods, and must achieve values shown in brackets.
	PA method	128x ≧ positive (256x ≧) *	
	NT method	4.0x ≧ positive (8x ≧) *	
Rubella	HI method	32x ≧ positive	Positive result by one of these two methods. (HI method is recommended)
	IgG – EIA method	8.0 ≧ positive	
Epidemic Parotiditis (Mumps)	IgG – EIA method	4.0 ≧ positive	Only for the following schools: School of Medicine (Faculty of Medicine, Faculty of Health Sciences), Graduate School of Medicine, and Graduate School of Health Sciences
Chickenpox	IgG – EIA method	4.0 ≧ positive	Only for the following schools: School of Medicine (Faculty of Medicine, Faculty of Health Sciences); Graduate School of Medicine, Graduate School of Health Sciences Positive result by one of these four methods (IgG – EIA method is recommended)
	IAHA method	4-fold ≧ positive	
	NT method	4-fold ≧ positive	
	Antigen skin test	5mm ≧ positive	

Make sure the above methods are followed when the antibody titer is measured in your blood.

The protective antibody value differs according to the measuring method used. Please note that **the judging standards are higher than the usual standards used at medical institutions.**

Students who wish to enter the School of Medicine (the Faculty of Medicine and the Faculty of Health Sciences), the Graduate School of Medicine, and the Graduate School of Health Sciences should be aware that they are required to have an even higher level of protective antibody values listed in brackets against measles.

Before you visit a medical institution, please make an appointment and confirm that the antibody test and/or the vaccine you need are available at that institution.

When you visit a doctor at a medical institution, make sure you present this guidebook so your doctor can issue the necessary certificate(s). (Please make sure you confirm with your doctor the measuring methods and judging standards when measuring the antibody titer in your blood.)

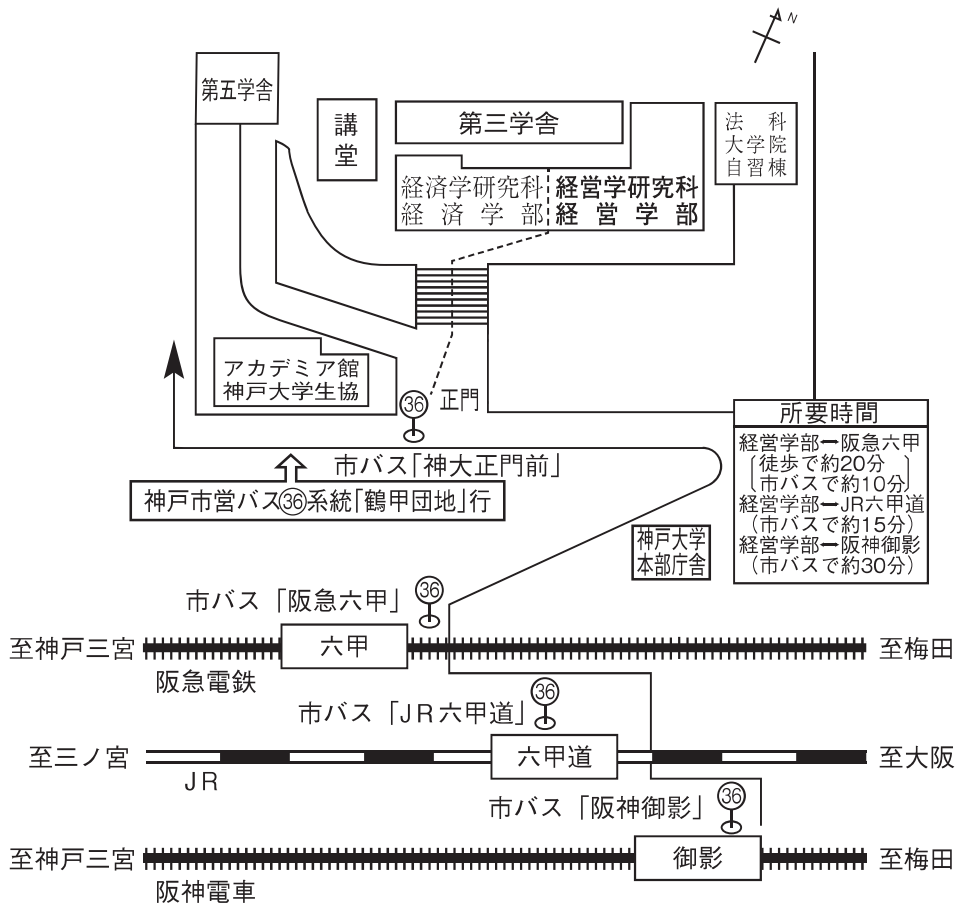
* Points to Consider when Submitting a Certificate:

- ① Please submit the original certificate and one set of copies (A4 size).
- ② If the certificate is written in a language other than Japanese or English, please attach a document that shows either a Japanese or English translation.

For further information, please refer to:

Medical Center for Student Health, Kobe University Tel: 078-803-5245
Student Support Division, Student Affairs Department, Kobe University Tel: 078-803-5219

神戸大学経営学研究科学舎所在地略図



神戸大学大学院経営学研究科

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2 - 1

TEL (078) 803-7260